

第 22 回 文教大学 日本語教育夏期講座

対 象：日本語教育に携わっている方、又は日本語教育に関心のある方。埼玉県内在住または在勤の方。

目 的：日本語教育についての理解を深める。

期 日：令和 6 年 7 月 3 1 日（水）

会 場：ZOOM 利用によるオンライン開催

講義・発表内容

講義①「日本語音声教育とコミュニケーションの諸問題」

松崎 寛（日本大学文理学部）

現代は、サービス業・小売業、ビジネスや医療現場等、様々な領域で外国人が活躍する時代です。

対人コミュニケーションには、正確な意思疎通とともに「失礼にならない話し方」も必要とされます。

発音は、相手に丁寧さや良い印象を伝える重要な要素です。

日本語学習者は、どのような発音を身につければ良いのでしょうか？

講義では、発音評価の諸問題や、発音指導の具体的な方法について、

みなさんと語り合いたいと思います。

講義②「日本語多読とは——多読の考え方と日本語教育における実践——」

作田奈苗（聖学院大学）

「多読」という語学学習方法は、近年、日本国内でも広がりを見せ、英語学習で多読を経験した人も増えてきています。しかし、そんな人でも、多読を誤解している例はよく見られます。そもそも多読はどんな考え方に基づいているのでしょうか。その実践はどんなものなのでしょうか。多読は幅広い学習者が活用でき、学習者中心で自由度の高い学習方法です。そんな多読について、日本語教育での現場の経験を交えてお話しします。

文教大学言語文化研究所

夏期講座

令和
6年度

7月30日(火)・31日(水)

ZOOM利用による
オンライン開催

30日(火)

書写書道教育夏期講座

※対面開催（文教大学越谷校舎）

10:50～12:20

「国語科書写指導の基礎・基本①」
豊口 和士（文教大学）

13:10～14:40

「国語科書写指導の基礎・基本②」
豊口 和士（文教大学）

14:50～16:20

「毛筆実技」
豊口 和士（文教大学）



英語教育夏期講座

13:10～14:40

「生成AIを活用した言語活動の提案と展望」
金丸 敏幸（京都大学国際高等教育院）

14:50～16:20

「Project Based Learning
in Japanese Secondary English Education
: Three Models」
マイケル・エリス（国際基督教大学高等学校）

31日(水)

日本語教育夏期講座

9:10～10:40

「日本語音声教育とコミュニケーションの諸問題」
松崎 寛（日本大学文理学部）

10:50～12:20

「日本語多読とは
—多読の考え方と日本語教育における実践—」
作田 奈苗（聖学院大学）

中国語教育夏期講座

13:10～14:40

「語彙が語る中国のストーリー」
趙 葵欣（大東文化大学外国語学部）

14:50～16:20

「HSKを通して学び、将来に活かす」
劉 向宇（HSK中文学習センター講師）
飯田 貴文（HSK日本実施委員会）

※ 受講料無料
※ 書道A（書文化）コース今年度非開講

お申込締切：7月26日（金）
【お申込メールフォーム】QRコード⇒



お問い合わせ

HP : <https://www.bunkyo.ac.jp/faculty/genbun>

TEL:(048)974-8811

FAX:(048)974-8012

〒343-8511 埼玉県越谷市南荻島3337 文教大学大学院附属言語文化研究所